

# 報 廣 しばた

NO. 00000  
4 APRIL 5 MAY  
since 1961  
No. 562



咲き誇る桜を見るたび思いだす

しばたの

桜を



写真提供：柴田町さくらの会

# 平成20年度 町長施政方針



## 自立の道へ 明るい兆し

平成20年柴田町議会第1回定例会が3月7日から24日までの日程で開催され、初日には滝口茂町長が施政方針を述べました。

今回の特集では、施政方針や予算、積極的取り組み事業について紹介します。

### 柴田町が目指すべき まちづくり戦略

町民が自分たちの町を自分たちの町として認識し、誇りと愛着が持てるようなコンパクトな都市づくりが本町の都市戦略の基本です。

しかし、コンパクトな都市機能だけでは解決できない、グローバル化した経済への対応や広域的な行政課題については、将来の道州制度への移行を念頭におきながら、当面はE.U型の都市連合をモデルにした広域連携や広域行政事務組合を機軸とした中で、解決していくのがよいと考えています。

### 平成20年度の政策目標

今年度の最大の政策目標は、住民自治基本条例の制定です。

「柴田町を変えたい、お上意識を払拭し、町民が主役のまちづくりを進めたい」との思いからすでに6年目となります。

この間、自分たちの町は自分たちでつくといいった、自立の精神の涵養を図りました。この結果、みんなで元気な町をつくりたいとの思いの人たちがメンバーになって、住民自治基本条例をつくる会が発足しました。

今年度は、その手づくりの住民自治基本条例の素案がよいよ町長に提案されることとなります。こうした町民主導によるまちづくりへの思いが込められた条例素案を土台とし、町長の責任において議会に条例を提案していきます。

今年度は新規事業にも積極的に取り組んだ予算を編成しました。

まず、新規事業としては、本

町の将来都市像であるコンパクトシティの具体化に向けて、地域活性化研究会を立ち上げるとともに、商工会やJA等の経済団体と連携して地域産業の活性化に努めます。

今後とも本町が元気で豊かになるように、積極的な企業誘致活動を展開するとともに、本町が持つ自然の恵みや底力を引き出し、その魅力を内外にアピールすることで、交流人口を増やし賑わいを取り戻していきます。

2つ目は、安全・安心な子育て、子育て環境の整備です。核家族の進展や地域のコミュニティの崩壊により、出産や子育てに対する不安やストレスが高じて、乳幼児への虐待やネグレクト（育児放棄）を引き起こすケースも増えていきます。誰もが子どもを産み育てることに喜びを感じられるようにするために、みんなで子育てを分かち合うシステムづくりや支援体制を整備していかなければなりません。仕事と子育てが両立できる「安心して子どもを産み育てられる町」「子どもたちがすくすく元気で育つ町」を目指し、医療費助成の拡大、妊婦健診の回数

の増大、延長保育等のサービ

スを充実させていただきます。また、学校教育では、地域とともに歩む学校を基本理念に、地域住民の方々の協力を得ながら、安全・安心の確保に努めるとともに、一人一人の個性を引き出し、学力の向上や生きる力をつけられるように、学校情報化への対応、図書の実質、学校施設の整備などを図ります。

3つ目は、生活環境の整備です。本町はこれまで県南の中核都市を目指し、その骨格となる都市基盤の整備のために、大型プロジェクトを優先してきました。大型の公共事業が一段落しましたので今後は、遅れていた道路の整備や補修、側溝の整備や水害対策等、生活に密着した生活環境の整備にウエイトを移していきます。

また、ここ数年先送りにしていましたコミュニティ施設の建設にも着手します。

さらに、長年の懸案事項について議会とともに県に陳情・要望してきた結果、白幡橋の補修、槻木大橋側道の解放、四日市場鬼石沢地区の治山工事、四日市場排水機場の今年度一部稼働などが実施されることになりました。

このように、今年度は安全で快適な生活環境の整備が一気に進むこととなります。整備された社会基盤や都市基盤を生かして、なお一層、県南の中核都市としての力量を遺憾なく発揮していきたいと思えます。

## 予算の概要

前年度予算額から原則として一般行政的経費の経常経費は3%減額することを基本にして、事務事業の総点検と事業評価の観点を徹底しました。19年度に引き続き、議員をはじめ特別職、職員、非常勤職員の給与および報酬等の削減をお願いしなければならぬ逼迫した財政状況ではありますが、将来の学校整備に資するため「学校教育施設整備基金」に5千万円、「剣崎地区橋りょう整備基金」に3千600万円を積み立てます。厳しい財政状況下ではありませんが、真に必要な町民サービスの水準を確保しながら、将来に向けても持続的に発展できるように配慮し、今年度は子育て支援、生活環境の整備、学校教育環境の整備に重点的に予算措置しました。

## 重点プロジェクト

今年度は、健康づくり、ごみ減量作戦、子育て支援の3つの施策を2カ年継続して推進するとともに、新たに、協働のまちづくり、文教のまちづくりを重点プロジェクトとして位置づけ、施策を展開していきます。

### 一、健康づくりプロジェクト

地元仙台大学の有する専門的知識、技術、施設、人材等を生かした健康づくりとして昨年11月に国から認定された地域再生計画「伸ばせ！健康寿命」スモール・チェンジ」に本格的

に取り組みます。地域の健康リーダーとなる人材の育成、各地区の団体やサークル活動を支援する仙台大学生の派遣、健診等の結果から対象者を選出した保健指導の開催を3本柱として位置付け展開していきます。

### 二、ごみ減量作戦プロジェクト

ごみの減量化に向けて、さらなる活動の拡大と意識の高揚を図り、町民・商店・企業等のもつネットワークを活用し、町民一人一人が身近なことから、ご

み減量“環境保全”に取り組むことができる環境づくりに努めます。具体的には、家庭で行っているごみを減らす方法や分別のアイデア募集、小学生を対象に環境教育の面から楽しく分かりやすい演劇を通じた「3Rシアター」事業を展開します。

また、企業や各種団体が取り組んでいる環境活動の発表の場として「もったいない町民大会」を開催し、環境に対する啓蒙啓発に取り組み、さらなるごみ減量化を図っていきます。

### 三、子育て支援プロジェクト

妊婦健診の公費負担回数を2回から5回に拡大し、妊娠・出産の安全確保と妊婦世帯の経済的負担を軽減します。

乳幼児医療の外來診療を3歳未満児から4歳未満児まで拡大して助成します。

槻木保育所、西船迫保育所でも午後7時までの延長保育を導入します。

また、個別カリキュラムの作成や保護者からの相談に応じていくため、新たに専門的な知識と経験を有する臨床心理士を配置します。

子育て支援センターでは、母

親が子どもを連れて育児相談ができるように、新たに「子育て相談室」を設置するとともに、トイレ等の改修を行い、子育て支援拠点としての機能強化を図っていきます。

### 四、協働のまちづくりプロジェクト

議会の理解を得て「住民自治基本条例」を制定し協働のまちづくりをより一層実践するため基本的な指針を策定します。

住民参加の仕組みや役割を担う人の育成や地域自治の環境づくりに取り組みます。

また、地域コミュニティの自立を促すために試行的にモデル地区を指定し、地域住民の参加を得て計画づくりに着手します。

さらに、行政区長制度の見直しや総合補助金等の仕組み構築に一層取り組みるとともに、まちづくりの重要な基盤はコミュニティであることから、その基盤強化を図るための（仮称）サポートセンター設置について調査研究を行っていきます。

### 五、文教のまちづくりプロジェクト

児童生徒の救急救命体制強化の一環として「AED」（自動体外式除細動器）を全小中学校に

配備します。

学校教育施設の設備基金に充てる「学校施設整備基金」を今年度から創設します。

また、地震に備えて「緊急地震速報システム」を船岡中学校と槻木中学校に設置します。

さらに、耐用年数を経過している電気保安点検指摘箇所設備等の改修や消火栓ホース交換、自動火災報知用の検知器等の消防設備保守の整備を進めます。

生涯学習については、スポーツ振興基金を活用し経年劣化による改修整備が求められている体育施設の改修等を行い、更なる施設機能の充実と利用者の利便性の向上に努めます。

また、定年を迎える方々を対象とした「地域デビュー事業」を開催し、地域活動の実践例を紹介するなど、新たな趣味や生きがいの発見につながるきっかけづくりとネットワークづくりを支援していきます。

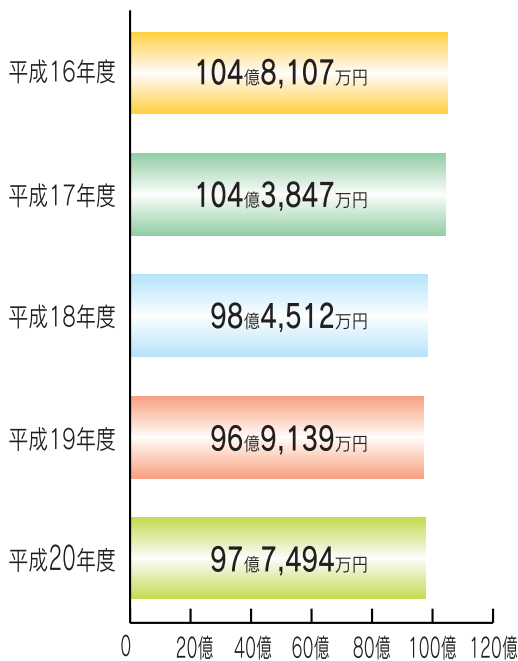
さらに、公募により立ち上げました町民組織「まちの図書館設置検討会」と連携しながら、既存の生涯学習施設を活用した図書館の設置について調査研究する「まちの図書館設置検討事業」に取り組みます。

# 平成20年度当初予算 一般会計予算額 97億7,494万円(0.9%増)

平成20年度の町の予算が3月定例議会で可決されました。一般会計は8,355万円(0.9%)増の97億7,494万円と平成14年度以来の増額予算となりました。これは新たに8,600万円を基金に積み立てるため、これがないと減額予算となります。すべての会計を合わせた予算総額は190億3,666万円、前年度と比較すると17億4,287万円(8.4%)の減となっています。

町の財政を取り巻く環境は極めて厳しい状況にありますが、自立したまちづくりの実現に向けた予算編成を行いました。

## 一般会計の推移



## 平成20年度予算の内訳

会計区分	平成20年度	平成19年度	対前年比
予算総額	190億3,666万円	207億7,953万円	△8.4%
一般会計	97億7,494万円	96億9,139万円	0.9%
特別会計	75億2,619万円	96億3,055万円	△21.9%
国民健康保険事業	35億4,359万円	34億7,537万円	2.0%
老人保健	3億1,979万円	28億2,675万円	△88.7%
公共下水道事業	16億7,066万円	16億1,931万円	3.2%
介護保険	17億3,151万円	17億912万円	1.3%
後期高齢者療養	2億6,064万円	0万円	
水道事業会計	17億3,553万円	14億5,759万円	19.1%

※数字は端数調整してあります

## 予算用語解説



### 【一般会計】

総務費や教育費、民生費など行政(まち)を運営するための基本となるものです。

### 【特別会計・企業会計】

一般会計とは別に独立した会計で、特定の事業を特定のお金で行うために一般会計とは別に管理をしています。

### 【歳入】

町税：皆さんに納めていただく税金で、町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などがあります。

繰入金：町の一般会計以外の会計(基金など)から移すお金です。基金を取り崩して一般会計に入れる場合は、基金繰り入れという扱いになります。

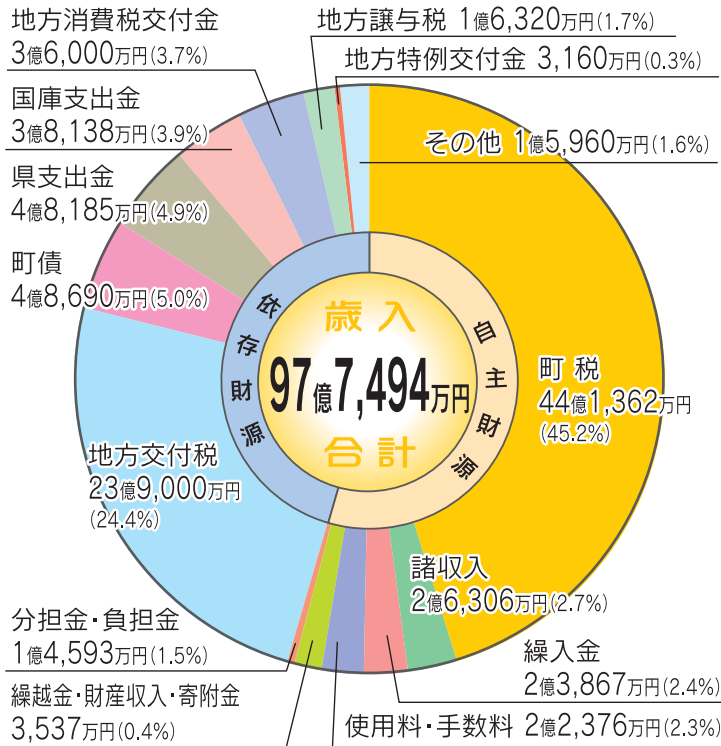
地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金です。

町債：大きな事業を行うために国や金融機関などから長期借り入れをしたお金です。

国庫支出金および県支出金：市町村が行う特定の目的に

一般会計

# 歳入



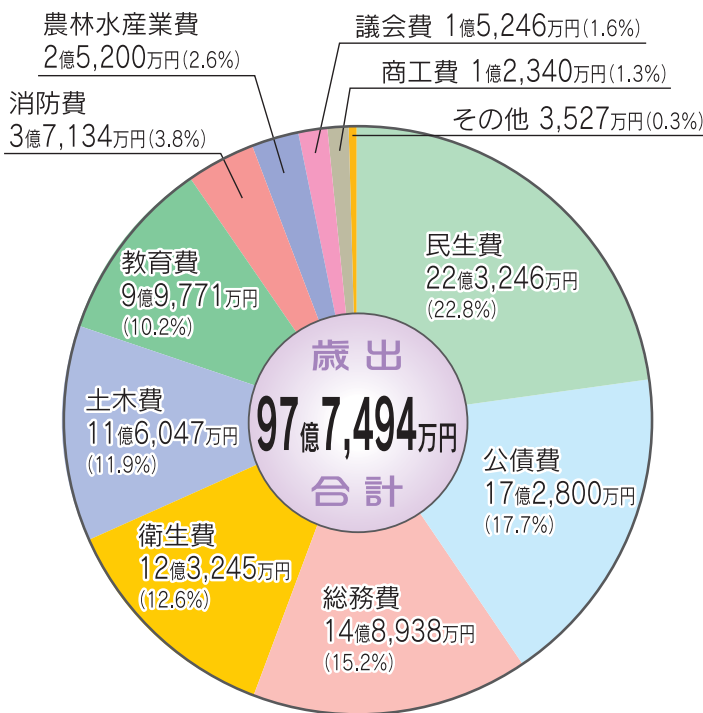
町の収入は、町税や使用料・手数料など町が自ら確保することができ、「自主財源」と、地方交付税や支出金、町債など、国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられる「依存財源」に区分されます。自主財源が多いほど自主的な財政運営ができます。

歳入で最も大きな割合を占めているのは、町税で、前年度より1千781万円増の44億1千362万円となり全体の45・2%を占めています。町税のうち個人町民税は税制改正の影響で、また、固定資産税は新增築家屋の増加により増収が見込まれます。

2番目に多いのが地方交付税で、9千万円増の23億9千万円となり、全体の24・4%を占めています。

一般会計

# 歳出



健全な財政基盤を確立するために、優先順位と緊急性を見極めた歳出予算の編成になっています。

歳出を見ると、民生費がもつとも大きな割合を占め、全体の22・8%の22億3千246万円、前年度に比べ、0・8%の増額になっています。これは、

老人福祉、障害者福祉、児童福祉に要する経費で、国民健康保険、老人保健、介護保険など医療費の町負担分もここに含まれます。

2番目に多いのが公債費で、全体の17・7%の17億2千800万円、前年度に比べ、0・5%の減額です。これは町が借入れた地方債の元利償還金および一時借入金利子の合計額をい、過去の債務の支払いに要する経費です。

して国および県から交付されるお金です。

地方譲与税：：国税の自動車重量税や地方道路税などの全額を一定の基準（道路の長さや面積など）により分配されるものです。

【歳出】

- 民生費：：障害者や高齢者への福祉、子育て支援等の経費です。
- 総務費：：行政全般の事務経費です。
- 公債費：：町債を返済するための経費です。
- 土木費：：道路や公園整備、施設建設の経費です。
- 衛生費：：環境の保全や疾病予防のための経費です。
- 教育費：：学校教育や生涯学習、スポーツ振興などの経費です。
- 消防費：：消防・救急業務、災害対策のための経費です。
- 農林水産業費：：農林業の振興や生産基盤整備のための経費です。
- 商工費：：商業や観光の振興のための経費です。
- 議会費：：議会運営のための経費です。
- 労働費：：労働者の生活安定や福利増進事業のための経費です。

## 平成20年度において 積極的に取り組む事業を紹介します

### 少子高齢化社会への 対応と子育て支援

#### 延長保育時間を午後7時まで

平成19年度から船岡保育所では午後7時までの延長保育を実施しました。平成20年度からは、槻木保育所、西船迫保育所でも延長保育を午後7時まで実施し、働く保護者の支援強化を図ります。

当初予算額187万円



ゆとりのある子育てを支援します

#### 乳幼児医療

平成20年10月から乳幼児医療費助成制度の外来診療分にかかる助成対象年齢を3歳児未満か

ら4歳児未満まで拡大し、乳幼児が健やかに成長できるよう、また、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

当初予算額2千865万円

#### 妊婦健診

お母さんとおなかの赤ちゃんの健康を守るため、また、経済的負担の軽減のために妊婦一般健康診査公費負担回数を2回から5回に拡充します。

当初予算額1千701万円

#### 地域活動支援センター設置

平成20年10月に精神障害者小規模作業所「しらさぎ共同作業所」を改修し、障害者などが自立した生活を地域で営めるよう地域活動支援センターを設置します。

当初予算額2千657万円

#### 生活環境の整備

#### 道路整備

平成19年4月1日に開通した

新栄通線に隣接する船岡七作地区の住環境を整備し、土地利用を促進するため地区内の道路整備を実施します。また、町道富沢11号線の事業が一時中断していましたが、交通の安全を図るため、用地買収と一部道路の改良工事を実施します。

当初予算額1億2千702万円



安全で安心な道路環境を確保します

#### もったいない運動

もったいない運動町民会議も2年目を迎えることから、レジ袋や可燃ゴミの削減、広報活動などを更に拡大し、意識の高揚を図ります。

当初予算額210万円

#### (仮称)北船岡コミュニティ施設新築

二本杉町営住宅建替事業の一環として国の補助（地域住宅交付金事業）を受け建設するもの

## 学校教育の充実

### 特別支援教育支援員を配置

障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため適切な指導および必要な支援を行います。

当初予算額480万円

### パソコンを新機種へ

町内の小中学校の情報学習機器（パソコン）を新しい機種に交換します。

当初予算額905万円

### 緊急時に備えAEDを設置

町内の小中学校にAED（自動体外式除細動器）を設置します。

当初予算額81万円



素早い処置が尊い命を救います

※各事業の内容をわかりやすく説明した「よくわかる町の仕事と予算」を5月に配布する予定です。

# 財政破綻回避宣言

～道筋確かな自立戦略～

平成20年度の町長の施政方針や予算案について、一般質問や総括質疑が行われました。財政再建プラン実施2年目にあたる柴田町の財政運営や3町合併について議論が行われました。

今回は、それらの内容について町長に聞いてみました。

## 新規事業 めぐる押し

新たに着手28項目

平成20年度予算編成の特徴について

財政健全化を基本としながらも28項目の新規事業に取り組みました。特に「学校教育施設整備基金」に5千万円、「剣崎地区橋りょう整備基金」に3千600万円を積み立てたことが大きな特徴です。

厳しい財政状況の中、なぜ7億6千万円の貯金を積み立てることができたのですか

給与削減を含む人件費の圧縮を柱とした「財政再建プラン」の実施に加え、平成19年度は地方交付税が2億3千400万円の増加がありました。

また、町税が1億円程度伸びたからです。

余裕ができたのに、なぜ住民ニーズに答えられないのですか

財政プランを実施しても、平成25年度までは収入が不足する

見込みなので、その分を積み立てておくものです。

また、船岡中学校校舎と体育館、槻木中学校校舎の建て替え、宮城県沖地震が起きた際の食料や水、仮設住宅の建設などの不慮の歳出に備えるためです。

しかし、今年度は約2億円を取り崩して住民サービスの向上に努めます。

柴田町は、もう夕張市のような財政再建団体に転落することはないのですか

平成26年度には、18億円の借金が一気に10億円に減ります。約8億円の基金残高があれば再建団体への転落は回避できます。

また、財政健全化法が施行されますと、実質公債費比率の基準が18%から25%に引き上げられることから、現在21%の柴田町はイエローカードをもらうこともなくなりそうです。

## 勢いを増す 柴田町

道州制を見据え当面は独立のまじりく

3町合併を目指す議員連盟

「県南中核都市実現の会」(会長・大沼淳義柴田町議)や3町の住民有志が、住民発議による法定合併協議会の設置を求める署名活動を準備していますが、町長の考えを教えてください

住民発議について

住民発議は、町長や議会に対し住民の声が届かないときに、住民が直接意見を反映させるために認められた権利です。今回は、あまりにも唐突であり、本当に純粋な住民の意思で署名が集められるのかどうか見守りたいと思います。

合併した自治体の財政状況について

合併した県内9つの自治体が、合併のスケールメリットを生かせないで財源不足に苦しんでいます。柴田町と比較しても、合併した自治体の方が地方交付税の総額を大幅に減額されました。

3町合併に関する公開討論会について

合併に反対した大河原町議会議員から、いまだ柴田町に対し釈明がなされておりません。法定合併協議会設置について議会に提案する前に、公

開の場で討論会を実施します。その際には、県南中核都市実現の会代表の出席も要請します。

良い合併を進めるための条件  
町民に対し、合併したらどんなまちになるのか明確なビジョンや財政シミュレーションが必要で

また、他町も柴田町並みの痛みを伴った行政改革を進め、自分の町の財政を自ら建て直し、元氣な町同士が合併してこそ効果が上がり良い合併となります。

現在の町長の合併への考え方  
合併以上の大胆な行政改革を進め、財政危機を回避するとともに、約200億円規模のトナー工場の誘致に成功し、町に勢いができました。

新たに合併することによる混乱や行革の痛みを、もう一度柴田町の町民の皆さんに強いることはできません。

現段階で合併を進める環境条件にはないと考えていますので、将来の道州制での広域合併を見据えて、当面は独立のまちづくりに努めます。

# 町の新しい農業委員が決まりました

任期満了に伴う柴田町農業委員会委員一般選挙が2月12日に告示され、立候補者が選挙で選ばれる委員の定数10人と同数となり、無投票当選となりました。今回は14人の委員と農業委員会の組織や仕事内容について紹介します。

## 農業委員会は どんな組織なの？

地方自治法によって市町村に設置が義務付けられている「行政機関」で、公職選挙法を準用した選挙によって選ばれた公選委員と、議会や農業団体の推薦により町長が任命する選任委員によって構成される合議体の行政委員会です。任期は3年です。

なお、事務執行については、農業委員会事務局が設置され、農業委員会会長の指揮・監督により業務が行われています。

## 農業委員会は どんな仕事をするの？

農業委員会では、主に農地法に基づいた農地等の権利に関する業務、農地に関する相談や調査、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等促進事業、農業者年金制度の推進などの農業に関する業務を行っています。

### ○農地法関係

- 農地の権利移動の業務
- 農地転用の業務
- 小作地の所有制限等の業務
- 農地等の賃貸借解約等の業務
- 和解の仲介の業務
- 標準小作料の設定等の業務

### ○農業経営基盤強化促進法に基づく業務

- 基本構想作成に際しての意見
- 農用地利用集積計画の決定業務
- 遊休農地の有効活用への業務
- 嘱託登記の業務

### ○農業振興地域整備に関する法律に基づく業務

- 農業振興整備計画の策定又は変更業務

### ○租税特別措置法に基づく業務

- 相続税・贈与税の納税猶予に関する業務

### ○農業者年金基本法に基づく業務

- 農業者だけが加入できる農業者年金の加入・受給等の相談窓口業務

## 農地転用には 許可が必要です

農地を農地以外（宅地、駐車場、資材置場など）に転用するときは県知事の許可が必要です。

仮設事務所など一時的なものでも許可が必要となりますので、転用計画がある場合は、早めに農業委員会にご相談ください。

農地に無許可で工事などの残土や産業廃棄物を捨てたり資材置場などに利用している場合は、農業委員会にご連絡ください。

## 農業者年金に 加入しましょう

農業者年金は、国民年金第1号被保険者である農業者がより豊かな老後生活を過ごせるよう国民年金（基礎年金）に乗せられた公的な年金制度です。

60歳未満の国民年金第1号被保険者であって年間60日以上農業に従事するものであれば誰でも加入できます。

## 農家相談 実施中！

農業委員が農地行政や身近な農業問題の相談に応じています。お気軽に農業委員へお電話ください。

### 相談日時

毎月5日 午後7時から午後8時

### 相談方法

地域の農業委員へ電話で相談ください。

### 相談内容

- 農地の売買・農地の賃貸借契約、農地転用許可、農地利用集積計画（利用権設定）、農業者年金、標準小作料、認定農業者の育成、客土・盛土届け、家族経営協定、全国農業新聞の購読など

### 問合せ先／農業委員会事務局

☎55-2117



上名生地区



委員・公選  
高橋 富士男 (57歳)  
上名生字前川 51 ☎ 55-1719

船岡地区



委員・公選  
日下 啓一 (69歳)  
船岡中央 1丁目 6-18 ☎ 54-3603

新しい農業委員会委員は、当選された委員 10 人に、町議会推薦委員 1 人、農業協同組合推薦委員 1 人、農業共済組合推薦委員 1 人、柴田町土地改良区推薦委員 1 人を加えた次の 14 人の皆さんです。

任期は平成 20 年 3 月 1 日から平成 23 年 2 月 28 日までの 3 年間です。

(敬称略。公選・推薦の別、氏名、年齢、住所、電話番号を表示)

槻木地区



委員・農協推薦  
加納 厚志 (61歳)  
槻木字館前 111 ☎ 56-3196



委員・公選  
澤田 正一郎 (66歳)  
槻木駅西 3 丁目 1-10 ☎ 56-3060

下名生地区



委員・公選  
水戸 光男 (68歳)  
下名生字町屋敷 64-1 ☎ 54-1801

中名生地区



会長・議会推薦  
根元 定雄 (68歳)  
中名生字登夫 211 ☎ 55-1742

入間田地区



会長職務代理者・公選  
平間 弘 (69歳)  
入間田字迫 34 ☎ 56-2528

富沢・上川名地区



委員・公選  
高橋 清 (59歳)  
富沢字岩崎 50 ☎ 56-3321

四日市場地区



委員・土地改良区推薦  
齋藤 一郎 (63歳)  
四日市場字炭釜 173 ☎ 56-1429



委員・公選  
岡崎 彰 (67歳)  
四日市場字三角二本木前 1 ☎ 56-3121

船迫・本船迫地区



委員・公選  
岩間 良隆 (54歳)  
船迫字千代川 194 ☎ 56-2328

葉坂地区



委員・公選  
青柳 保男 (60歳)  
葉坂字野村 27 ☎ 56-3652

成田・海老穴地区



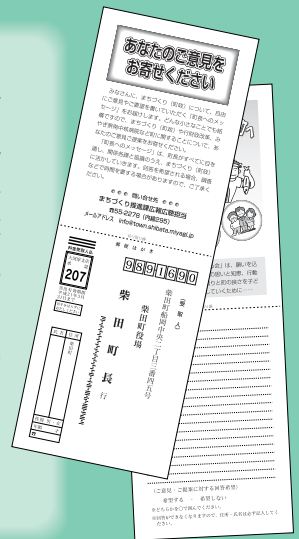
委員・公選  
猪又 秀夫 (52歳)  
成田字坂ノ下 100 ☎ 56-3887



委員・共済組合推薦  
大沼 清一 (70歳)  
成田字江崎 5 ☎ 56-3874

# 町長へのメッセージ

～皆さんの声をお聴かせください～



皆さんは町政について「このようにして欲しい」「こんなことを取り入れたらどうだろう」と思っていることはありませんか。

町では、より良いまちづくりのために、町民の皆さんのご意見をお聴きして町政に生かしていきたいと考えています。

そこで今月号に「町長へのメッセージ」のハガキを折り込みました。皆さんのご意見・ご提案をお待ちしています。

お寄せいただいたご意見などは、町長がすべてに目を通し、関係各課と協議の上、政策立案の参考にさせていただきますと考えています。

また、お寄せいただいたご意見ご提案は「広報しばた」に掲載させていただきますことでもありますので、あらかじめご了承ください。氏名は掲載いたしません。



## よもやま ふるさと・四万山話

### 町内お寺めぐり(5)

#### 曹洞宗・順王山能化寺(上川名)

寺の一角に小さな墓がひっそりと立っており、江川宗伯という人の墓です。その側に寺の住職による宗伯さんの事績を称える碑も建てられています。それにより、宗伯さんは長崎出身の医師で、地域の人たちから名医として慕われていました。

彼の死後、眼病を治してもらった富沢の百々家が供養料として寺に米十俵を寄進いたしました。その後天保の大飢饉がありましたが、村人はこの米を借り受け、危機をのり越えました。人々は一俵につき五升の割合で、寺のある限り返し続けることとしました。納入日は宗伯先生の命日の十月十四日と定め、それが今に至るまで続けられています。宗伯先生、百々家、檀家、寺を結ぶ百六十年にわたる固い結びつきを感じます。寺のご本尊は禅宗には珍しい阿弥陀如来です。遠い昔、寺に一尺の金の阿弥陀様が祀られていたことに由来すると伝えております。



生を教化する仏の意)があり、地藏様が祀られておりました。そこへある夜盗賊が入り、寺の人の首に斬りつけました。よく見たら地藏様の首が落ちていました。仏の靈力に恐れ入った盗賊は巨理常因寺の和尚様の導きで仏門に入ったとのこと。

寺は慶長年間(一六〇〇年ころ)巨理常因寺四世幡国伝竜和尚の開山で、この和尚は富沢岩崎山に独力で三十三観音を刻んだといわれています。

寺は火災に遭ったり、長い間無住だったりして古い記録や過去帳などが欠けておりますが、境内に文珠堂という経蔵を兼ねたお堂があり、江戸中期の木版の大殿若経六百巻が収められています。本堂には先の大戦で戦死された十三名の遺影が掲げられ、寺内にはその慰霊塔が建てられています。

本堂の前に露座の仁王様が寒そうに立っていました。

住職は二十世、渋谷孝之師で、日中友好に熱心に取り組んでおられます。

柴田郡三十三観音第三番札所

以前上川名地区は地藏信仰が盛んで、現在の寺の場所にも能化地藏院(能化とは一切衆

柴田町郷土研究会 後藤 彰三  
イラスト 保科 毅

## 男女共同参画都市宣言から10年

柴田町が男女共同参画都市宣言をしてから10年が過ぎました。当時、都市宣言を記念して募集した男女平等作文のひとつに、こんなことが書いてあったのを思い出しました。

「ぼくが通っている学校の校長先生は、ずっと男の校長先生でした。でも今年から女の校長先生になりました。女の校長先生ってどんな感じのかな、ぼくにはなんだか想像が付きませんでした」

男女平等を実践していた小学校においても、子どもたちにとっては、校長先生は男性という意識が一般的だったでしょう。

さて、4月になり新しい学生服を着た中学生の姿が目につく季節になりました。

いまの中学生は男女共同参画についてどう思っているのでしょうか。平成18年に町内3中学校の1年生または2年生296人を対象として「男女平等意識調査」を実施しました。その結果、同様の調査をした平成8年と比べて次のことで意識に大きな変化が生じていることが分かりました。

家事をめぐる役割分担について「女の人が主にやるのがよい」を望む回答が、平成8年の男子25・5%から平成

18年は12・9%に減少したことです。また「女の人と男の人が協力してやるのがよい」を望む回答は、平成8年の女子35・3%から平成18年は52・0%へ増加しています。

町の将来の担い手である中学生の皆さんは、しっかり考えていると思いませんか。10年前と比べて家庭の仕事は、男女が共に担っていくべきものだという意識の変化を知ることができました。最後は、高校生の話です。ファーストフード店に男子高校生が数人入ってきました。ひとりの学生がデザートを注文しました。ところが他の友達から

「男なのに、甘いもの食べるのか」と言われていました。「甘いものは女性が食べる」こんな思い込みがあるのかもしれない。男性、女性という性別で食べ物の好みを決め付けられるのは間違っています。男性だって家でケーキやアイスクリームをきつと食べているはずですよ。

私たちのまわりには「男だから、女だから」という概念がまだたくさんあります。性別にかかわらず、性別にかかわらず、個性が発揮できる社会づくりに取り組んでいかなければなりません。



いばた食育だより  
はぐくみ  
第1号  
食を楽しむ、  
おいしくいただきます

私たちの食生活は、少子高齢化や核家族化などの進行により、ライフスタイルや価値観、ニーズの多様化によって大きく変化してきました。その中で、食を大切に作る心や優れた食文化が失われつつあります。

また、栄養バランスの崩れや不規則な食事の増加、正しい知識を持たない人の増加といったさまざまな問題が生じています。今こそ、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践していくことができる人間を育てる食育を国民運動として推進していくために、

国では、平成17年6月に食育基本法を制定しました。このことを受け、県でも特性を生かした食育を推進するために平成18年11月に「宮城県食育推進プラン」を策定し推進しています。

もとより食育は、一人ひとりが主体的に取り組むことであり、家庭が中心になって担うものと考えられますが、現状では困難です。そこで町も、国や県の食育推進計画を補完し、町の特性にあった取り組みを家庭・学校・保育所・地域などのいろいろな場において連携協力を図るための指針として「柴田町食育推進計画」を策定しました。

町の食育推進計画の基本理念は「食の大切さを知り、いつまでも健康に過ごすための充実した食生活の実現」です。キャッチフレーズとして「食を楽しむ、おいしくいただきます」としました。

「食育すること」は生きる原点であり「いのち」をいただく感謝の気持ちから始まります。そして、食事は楽しいという理解を深めていくことが生涯にわたって健康で生き生きとした心と体づくりを育んでいく基礎であるとの意識を高めることの願いを込めました。

今後は、町民の皆さんに広く食育に関する情報を提供するために『しばた食育だより「はぐくみ」』を発行します。関係者の寄稿による食育の取り組みなどを紹介していきますので、食生活に生かしていただければ幸いです。

「はぐくみ」の命名は、親鳥が雛を自分の羽で抱きかかえ、守り育てるとの語源を持つ「育む」から引用し、家庭、地域、町などが子どもたちを守り育てていく意味をこめています。



# まちかど NEWS



在校生の祝福を受け、  
学舎を後にします

## 希望を胸に、新たなステージへ

3月10日、町内3つの中学校で卒業式が行われました。槻木中学校では、卒業生103人が担任に1人ずつ名前を呼ばれ、大沼校長から卒業証書を受け取りました。卒業生を代表して田辺愛さんが部活動や修学旅行、文化祭などの思い出を語り「今まで支えてくれた皆さん、ありがとうございます。先にある道を自分らしく切り開き、自分のペースで歩いていきます」と別れのことばを述べました。



思い出を胸に、  
卒業証書を受け取ります

## 自由自在に形を変えて

親子よりみちカフェが1月31日、船岡公民館で行われました。今回は折り紙で「こま」作りに挑戦。参加者から「折り紙でこまができるの!」と驚きの声がかこえました。先生の指導の下、3枚の折り紙を自在に組み合わせ、色鮮やかで見事なこまを完成させました。少し難しいところもありましたが、親子で楽しいひとときを過ごしました。こうして伝統が受け継がれるのですね。



みんなで競争。  
一番長く回るのは誰のこま



息の合ったダンスを披露しました

## 心も体もわくわく元気

2月28日、槻木生涯学習センターで「介護予防推進大会」が行われました。この大会は、元気で長生きという共通の願いの実現に向け、介護予防の普及・啓発および介護予防自主サークル活動を支援することを目的に初めて開催。OH!パンドスでおなじみの鈴木玲子さんの特別講演や介護予防サークルの創作ダンスなどが発表され、皆さんで体を動かし10歳は若返り会場を後にしました。

広告

広告

# NEWS 検討中！既存施設を図書館へ

「まちの図書館設置検討会（公募による町民等23人）が昨年10月に発足し、既存の生涯学習施設を活用した図書館の設置について協議を重ねています。また、町の図書館将来像についても話し合う考えです。検討会では、これまで県内外の先進地視察や図書館司書による勉強会等を実施。今後、平成20年度中に設置場所等の審議結果を教育委員会へ報告します（まちの図書館設置検討会）。

一関市立川崎図書館を視察する検討会委員。



地域発展に向けた意見交換が行われました



# NEWS 宮城県南サミット開催

2月13日、宮城県南部4市9町の首長が広域連携や政策課題について意見交換する「宮城県南サミット」が仙台大学において開催されました。学校法人朴澤学園理事長の朴澤泰治氏が「大学と地域連携」と題して、地域の生涯学習拠点としての取り組みについて解説されました。また、村井嘉浩宮城県知事との意見交換会も開かれ、各首長は道路の拡充整備や企業誘致などを要望しました。

# NEWS 男女平等な社会を目指し

「男女が互いを尊重し、個性や能力を發揮できる社会の実現に向け「男女共同参画フォーラムinしばた2008」が、2月17日に槻木生涯学習センターで開催されました。基調講演では、東京家政大学名誉教授の樋口恵子さんが「これからの女（ひと）と男（ひと）のいい関係」と題して、自身の体験を踏まえた示唆に富んだお話に、参加した約300人の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

ユーモアを交えて話す樋口恵子さん



年に一度の大舞台



# NEWS 芸達者たちが集う

柴小地区地域づくり推進協議会主催の「柴小地区ふるさと交流の集い」が、2月17日に農村環境改善センターで行われました。出演者は子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層で、趣向を凝らした歌や踊りなど日ごろの練習の成果を發揮し、プロ顔負けの演技を披露しました。また会場は、この日を楽しんでいた観客で溢れ、演目が終わるたび、盛大な声援と惜しみない拍手が送られました。

広告

広告

# 人間もよう

## 日本語の美しさや豊かさに気付かされ



水戸みゑさん

短歌は「五・七・五・七・七」と言葉と並べてできる、とても親しみやすい伝統的な日本の歌です。31文字の言葉に、素直な感情を込めるようにして書く短歌には、いつも感動させられます。今回は、これまでに詠んだ歌を、亡き夫への鎮魂と2人で生きた証にと、平成19年5月に歌集「偲ぶ草」を出版された水戸みゑさんです。

水戸さんは巨理町荒浜出身で、高校卒業の年に柴田町へ。祖父が短歌や俳句を嗜んでいたのがきっかけで、中学高校時代から興味を持ち始めたそうです。しかし、嫁ぎ先での農作業が忙しくなったことから、一度は短歌から離れてしまいました。が「50歳近くの趣味は思い切つて始めなければ」という登山家の田部井淳子さんの話を聞き、50の手習いで再び短歌を作り始めました。以来、寝ても覚めても短歌のことが頭から離れなかつたそうです。

短歌の魅力について聞いたところ、「自分の思いを素直に表現できるもの」と言います。「いつでもどこでも歌を作れるのがいい。寝転んでいてもできるから」と笑みを浮かべ「見たこと聞いたことを、どんな言葉で表現するかを考えるのが楽しい。言葉遊びに似てるかな」と話してくれました。

最後に、いま季節にあった歌を詠んでもらいました。

「さくら花

重なり咲ける

空仰ぎ、

何故か希望に

若やぐ思い」

作品は、旅先での思い出や四季折々の風景、日常生活から発想を得た歌など心温まるものばかりです。

### こうほう 文芸

#### 俳句

せり摘みに背戸の野川のほとりかな 常盤園 玉淵まつ  
ときをりの風に揺れるヒヤシンス 常盤園 佐藤よしみ  
春祭り老いては空を見るばかり 常盤園 笠松とみ  
中庭の残る寒さに春の雨 常盤園 玉淵美恵子  
山茶花の蕾彩づく日向かな 常盤園 笹原 勝子  
スキー場澄みし夜空にまばたいて 常盤園 葉坂 洋子  
卒業に季節外れの雪が舞う 常盤園 内形 尽臣  
春めいて椿の蕾庭先に 常盤園 伊藤 武  
我が家にも雨に濡れつつ木芽くくむ 常盤園 渡辺 雄一

#### 川柳

健康は夫婦で護る八十路坂 四日市場 坂本 一風  
政界は国民不在の茶番劇 四日市場 齋藤夢太郎  
生協の会員あれから浮気する 西船迫 大沼 一路  
足跡も疑惑だらけの赤絨毯 船岡 早坂 洋子  
ロス疑惑二度裁かれる黒い星 船岡 清水 常春  
退院へ愛犬の尾が千切れそう 船岡 齋藤 八重  
如月の逆さ別れに降る氷雨 船岡 島貫とし子  
偽装疑惑渦巻く日本冬景色 船岡 長尾 純子

#### 短歌

日雇にやうつが増す〜五月雨の 船岡 大槻 信吉  
心の徴を呑んでまぎらし  
ゆつたりと正午を告げメロデイは 船岡 柄目けい子  
やはらかき陽に融けてゆきたり  
優しさは誰にも負けないわが娘 榎木 谷澤みな子  
花にも勝るこころ持ち続け  
いそいそとひな祭りの仕度する 船岡 沢田 順子  
何て楽しき子供のように  
春の日をあつめ羽山峰木の芽萌え山 西船迫 小川 伸子  
ふくらみてうつつすらけぶる

広 告

広 告



# 夢空間 2008

犬小屋に  
鍵を預けて

水戸貞夫  
旅行する  
(船岡)



smile kids

舟山汐那ちゃん(4歳)  
(船岡字新生町)

**ひとこと** おじいちゃんとパパとママとはじめてのイチゴ狩りに行きました。たくさん食べたヨ。  
(父：淳さん 母：真祐子さん)

高橋樹亜ちゃん(1歳)  
(船岡中央2丁目)

**ひとこと**

これからも食欲旺盛で、元気に大きく育ってね。  
(父：和行さん 母：利佳さん)



smile kids



smile kids

中島瑠苒ちゃん(2歳)  
健斗ちゃん(7ヶ月)  
(船岡新栄4丁目)

**ひとこと** なかよし兄弟。いつまでも仲良くね。  
(父：和也さん 母：千佳さん)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

## こども美術館



柴田小学校5年  
加藤慶祐さん



「かもめのおそう島」

西住小学校5年  
萩原妙師さん

ふれあいマイタウンは、町民のみなさんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2008)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、ハガキ、手紙などで5月14日までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり推進課 ☎55-2278

### 「広報しばた」有料広告募集中

「広報しばた」に掲載する広告を募集します。お店や会社のPRなど暮らしに役立つ広告をお待ちしています。掲載料金など詳しい内容はまちづくり推進課(☎55-2278)までお問い合わせください。

# 広 告

# 『後期高齢者医療制度』

4月1日から  
スタート!

これまでの高齢者の皆さんの医療制度であった老人保健制度に代わり、今月から「後期高齢者医療制度」が始まりました。この制度の内容についてお知らせします。

## ○被保険者（対象となる方）

75歳以上（65歳から74歳の方で一定の障害がある方を含む）の方が、後期高齢者医療制度の被保険者となります。



## ○保険証

- 一人一人に「後期高齢者医療被保険者証」が交付されます。
- 今後、75歳に達して資格取得される方は申請などの手続きは必要ありません。
- 誕生日前までに保険証を送付しますので、それまで加入していた国保・社保などの保険証は、発行元へお返しください。

## ○保険料

被保険者ごとに計算した保険料を納めていただくようになり、その額は、所得割額（料率7.14%）と均等割額（年額38,760円）の合計額になります。

【保険料の例】

助成対象世帯区分	保険料年額 (100円未満切捨て)	内 訳
①年金収入が79万円の単独世帯の人	11,600円	均等割 11,600円 所得割 0円
②年金収入が192万円の単独世帯の人	58,800円	均等割 31,008円 所得割 27,846円
③会社員の子（世帯主）と同居 子の給与収入300万円 本人の年金収入79万円	38,700円	均等割 38,760円 所得割 0円

\*均等割額は世帯の総所得に応じて2割、5割、7割が軽減される場合があります。

\*加入日前日まで社会保険などの被扶養者だった方については、加入から2年間は均等割が半額で、所得割は掛かりません。なお、経過措置として今年4月から9月までの保険料は免除、10月から21年3月までの保険料は1,900円になります。

## ○患者負担

これまでの老人保健制度と同様、医療機関での自己負担は原則1割（現役並み所得者は3割）です。

## ○各種手続・届出の窓口

町民環境課保険年金班窓口または槻木事務所で行います。

（保険証の受領・返還、高額医療費・補装具などの申請、保険料の納付に関する事など）

### 制度に関するお問い合わせは

- 宮城県後期高齢者医療広域連合 ☎ 022-266-1026
- 町民環境課保険年金班 ☎ 55-2114

## 人口と世帯数



39,075人  
(前月比52人減)



19,547人  
(前月比37人減)



19,528人  
(前月比15人減)



14,419世帯 (平成20年3月1日現在)  
(前月比29世帯減)